

再稼働ぶっ飛ばす

「原発再稼働を進める」

9月13日所信表明演説にて



学生の行動を！

全学連

斎藤郁真委員長

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp

9.11新宿1万人デモでの学生行列。(↑) 斎藤郁真全学連委員長

9.19さようなら原発5万人集会へ

私たち自身の行動こそが 時代と未来を切り拓いていく

この夏休み中にも、イギリスで、チリで、イスラエルで・・・世界中で巻き起こった青年・学生の巨大な反乱の嵐。そして、この日本でも！3.11から半年が経った9月11日に新宿で1万人の「原発やめろ」デモが巻き起こった。その中心は青年・学生だ。

この爆発的な青年・学生の行動の一方で、6年連続で今年もまた首相が変わった。どの首相も、どの政党も、どの政治家にも時代を変革する力はないばかりか、責任をとることも一切しない。3.11はこのことをより鮮明に私たちに突き出してくれた。

時代と未来を切り拓いていく力は私たち自身の行動のみだ。そして、その行動は今、ここでこそ求められている。再稼働阻止はこの秋が勝負だ。阻止に向けて、この秋、巨大な学生の行動を巻き起こしていこう！

9.11新宿デモで 学生の声と行動が爆発!!!!

「学生として声をあげたい」「学生として行動したい」
「キャンパスから原発反対！」—9.11新宿デモでの割れんばかりの学生のデモコール。このコールに応じて、続々集

<全学連委員長就任あいさつ>

—学生運動爆発のために力を尽くす—

斎藤郁真（法学部退学処分）



学生ちゅうもく！ こんにちは。このたび新たに全学連委員長に就任しました、斎藤郁真と申します。07年度に法政大学法学部政治学科に入学し、文化連盟の解散攻防の中で08年に文化連盟委員長に就任し、現在に至るまで、学問を単なる金もうけの道具にしている大学の腐敗したあり方と闘い続けてきました。10年度に法政大学から退学処分を受け、多くの方の支援に支えられながら自らの処分撤回も含めて闘っています。

今、学生と学問そのものが大学の一部の上層部によって食いつまわれています。学費を高騰させ、学生が奨学金漬けになるようにして学生をアルバイト漬けにし、自らは学費でマネーゲームを行って私腹を肥やしています。さらに、キャンパスの規制をどんどん厳しくし、学生同士の交流を促進する飲酒文化はこの法政大学においてすら消滅されようとしています。

こうして学生から自由を奪い、「批判する」という精神そのものを奪っている大学が一生懸命になって推進し、その巨大なおこぼれにあずかっていたのが原発産業だったことを3・11は明らかにしました。

この大学のあり方を変える権利を持つのは学生だけです。学生を「市場価値」でしか計れない大学を変え、社会を変える先頭に学生こそが立とう。私は、自らがこれまで闘ってきたものの正体を改めて認識し、全学連委員長としてこれからは法政も含めて全国大学の学生運動の爆発のために力を尽くしたいと思いますので、よろしくお願いします。

まってくる学生たち。9.11新宿デモでは、大学生が1つの集団となり、大学生の大きなデモ隊列を形成した。一生懸命、笛や太鼓を叩く人、あらん限りの力で旗を振りまく人、拳を挙げながら体全体で怒りを表現している人など…。みなさんの思い、思いの行動とエネルギーが“原発再稼働阻止”の一点でひとつになった瞬間だった。そこには、大学側がいつも言う「おとなしい学生」「単位を出さないと行動しない学生」の姿なんて1ミリも存在していなかった。再稼働を止めるため、子どもたちの命を守るため、福島を取り戻すため…自らの怒りの深さと行動の激しさ、そして、学生が集まったことで生み出される爆発力とエネルギーを実感した瞬間であった。

大学のあり方と 学生の存在が問われている



9/2チリ：学費無償を求める学生デモ

この学生のすさまじい行動の対称にあるのが大学側の態度だ。原発反対のビラやデモのお知らせビラをまけば、「ゴミだ」「卒業できないぞ」と言って襲いかかってくる。何万人もの人々が亡くなられ、避難をし、子どもたちが放射能にさらされている。大学という場所も学生という存在も、このような状況とは全く無関係でいることが“正常”なキャンパスというのだ。私たち学生を「考える」主体、「行動する」主体とは決して見ない。さらに「学費・単位・就活」による締めつけ…。大学という場所が学生の行動と可能性をトコトン奪うものになっている一方で、政府や東電に都合のいい大学教授はドンドン出世していく。

こういう大学のあり方こそが、原発を推進、容認してきたのだ。だからこそ、私たちがキャンパスの中から「原発反対」の声を挙げ、行動する主体として登場していくことの中に原発を止める力がある。

許せない！これが大学か！？
原発反対の声を圧殺

①仁王立ちでビラまき妨害



②卒業/就職を使って脅し



監視・撮影・恫喝…
もう我慢できない！

止まる止められる再稼働 今こそ全力で行動を！

声を大にして言いたいことは、原発再稼働は止めることができる！ということだ。54基の原発中、現在稼働しているのはたったの11基。来年春には全ての原発が止まる状況に入っている。3.11から半年が経って明確になったことは、原発は止められるということ、そして私たちの行動で原発は止まるということだ。

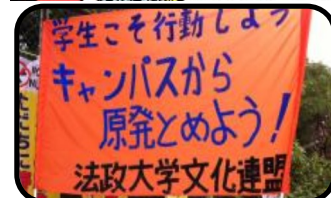
全原発停止の現実に恐怖しているのが今の野田政権だ。「住民の理解」と「安全」が確保できれば再稼働を進めると公言している。しかし、3.11後もやらせメールや住民7割反対を平然と無視している政府や電力会社の「理解」や「安全」という言葉を今や誰も信用などしない。

だからこそ、原発に対して決して、おさまることのないデモや怒りの声の沈静化に政府は、警察を使って躍起になっている。勝負はこの秋だ。再稼働阻止に向けた学生の巨大なデモを巻き起こそう！9.19明治公園へ！

9.19さようなら原発5万人行動@明治公園

●日時 9月19日(月・休)
※午後1時ライブ 1:30～集会 2:15～デモ出発

●場所 明治公園 (JR千駄ヶ谷駅徒歩10分)
※10時～前段集会あります。
全国から学生が結集してきます。



反原発・反失業！
怒りを力に！
11・6 日比谷へ
11・6 全国労働者
総決起集会
11月6日(日)
正午 日比谷野外
音楽堂

会場では↑オレンジの横断幕が目印